

《新入社員UTKグループ会社循環研修 第1弾》



内田鍛工では、4月19日から22日の4日間にグループ会社である北海道内田鍛工・九州内田鍛工の3社で会社循環研修を行いました。

循環研修というのは、4日間でグループ会社を回り、グループ会社を直接目でみて理解力を深め、今後の勤務に役立てること、また同期やグループ会社の人と交流を深めることを主な目的として実施しました。

4日間、右の図のような工程で3社を循環し研修を行いました。

今回の第22号では、大まかなスケジュールと1日目の研修先である四日市工場を紹介します。



★参加者★

- ・四日市UTK…5名
(木村、大久保、渡辺、江口、長谷川)
- ・九州UTK…4名 (高田、山田、小杉、吉富)
- ・北海道UTK…1名 (山崎)

<1日目 四日市工場>

(*° V°)ノ レポートで特に意見の多かったものを抜粋して紹介します！

UTKと北海道UTK・九州UTKとの違い

- ・四日市工場には金型の種類が多い！（金型の種類が多いとプレス機で製作できる製品が多くなる。）
- ・四日市工場主力製品は、北海道UTKと九州UTKの主力製品に比べて小さい。



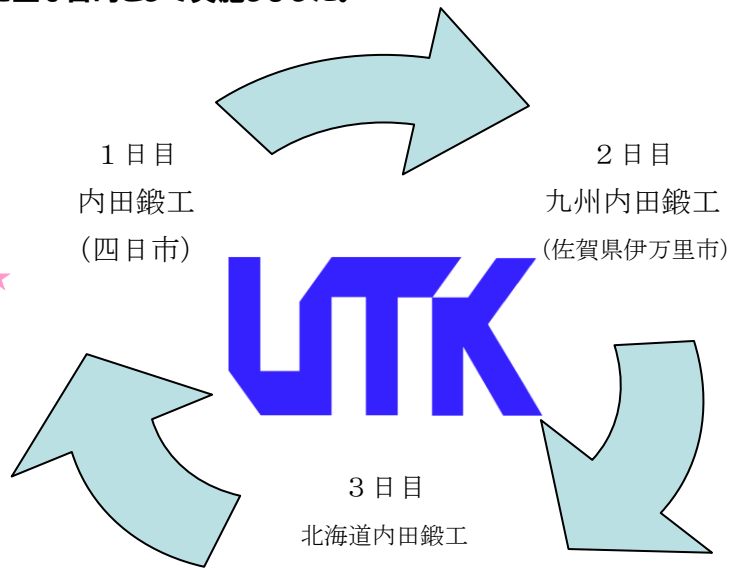
疑問に思ったこと

組立工場だけなぜ自動シャッターなのか？

→リフトが出入りすることが多い。リフトを1回1回降りてシャッターを開けるのは、時間ロス！

第2プレス工場は1人で働いていましたが、1人で大丈夫なのか？

→1人で作業できるような工程で行っていて、第2プレスで作っている製品はバンドだけだから。



1日目の研修場所が日頃研修を受けているところだったので、改めて工場の説明を聞いたり見学をしてみると以前は分からなかったことが理解でき、とても内容が身につくように感じましたφ (“)
また、新たな発見もありました♪

次回は九州UTKでの研修を紹介します。